

令和4年9月8日

各位

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門  
システム生物学講座 家蚕遺伝子資源学分野  
准教授候補者選考委員会  
委員長 辰巳 隆一

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門  
システム生物学講座 家蚕遺伝子資源学分野  
准教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座 家蚕遺伝子資源学分野准教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

#### 1. 職・人員

准教授・1名

#### 2. 所属・専門分野

今回採用する准教授は、大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 生命機能科学専攻 システム生物学教育コース担当教員となります。また、当該職は農学研究院附属遺伝子資源開発研究センター 家蚕遺伝子開発分野に所属します。

当該職が担当する家蚕遺伝子資源学分野は、遺伝子制御学、細胞制御工学、合成生物学、発酵化学、微生物工学、土壌環境微生物学、生物機能デザイン、バイオプロセスデザイン、植物遺伝子資源学、微生物遺伝子資源学とともにシステム生物学講座を構成します。当該講座は多様な生命現象をシステムとして捉え、生物資源の持つ普遍のおよび特異的機能を、集団、個体、細胞、分子(遺伝子、タンパク質、代謝物)レベルで統合的に理解して、それらのシステム制御による生物生産・環境保全・生体機能の高度化応用に関する理論構築と技術発展を目指して教育研究を推進しています。また、担当する大学院教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎及び応用研究開発に携わる人材を組織的に養成するための教育を進めています。

また、当該分野は、家蚕遺伝子開発分野として、植物遺伝子開発分野と微生物遺伝子開発分野と共に遺伝子資源開発研究センターを構成し、カイコを対象に遺伝子資源の収集・作出・特性開発に関する研究と管理運営を行っています。また、本分野は、文部科学省が推進するナショナルバイオリソースプロジェクト（2002年度～現在）のカイコの中核機関に選定され、研究に必須なバイオリソースの整備を進めています。

当該講座及びセンターの目的を実現するために、家蚕遺伝子資源学分野は、カイコバイオリソースの収集・開発・特性評価・保存に関する教育研究を基盤に、多様なカイコ突然変異の遺伝学的解析、遺伝子機能の解明に関する教育研究を担当します。

その中でも

- 1) カイコバイオリソースの開発、評価、保存の高度化に関する教育研究
- 2) カイコ突然変異体の遺伝学的解析と原因遺伝子の機能解明に関する教育研究

の領域において、生命科学研究における先進的教育研究を推進しうると共に、カイコバイオリソースの持続的な整備のためにカイコバイオリソースの管理・特性評価に実績がある人材を求めています。

### 3. 採用予定時期

令和5年4月1日

### 4. 応募資格

- ①博士の学位を有する方
- ②上記の領域について優れた業績と該博な識見を有し、大学院及び学部の教育研究に熱意を持って取り組む方

### 5. 担当授業科目

#### (1) 大学院

##### ・修士課程

(生命機能科学専攻・システム生物学教育コース)

バイオリソース特論、昆虫機能科学特論、システム生物学プロジェクト演習、システム生物学演習第一、同第二、システム生物学ティーチング演習、インターンシップ、演示技法 I、同 II、国際演示技法、国際交流演習 I、同 II、同 III、同 IV、システム生物学特別研究第一、同第二 等

(学府国際コース)

Advanced in Bioresource Technology 等

##### ・博士後期課程

(生命機能科学専攻・システム生物学教育コース)

システム生物学特別実験、ティーチング演習、演示技法 I、同 II、国際演示技法、インターンシップ、プロジェクト演習、国際交流演習 I、同 II、同 III、同 IV、システム生物学特別講究、システム生物学特別演習 等

#### (2) 学部

必要に応じて担当する。

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

### 6. 提出書類

#### (1) 略歴書 (Word ファイルおよび PDF ファイル)

#### (2) 業績目録 (新しい順に記載) (Word ファイルおよび PDF ファイル)

- I. 原著論文：著者名 (応募者本人に下線を、責任著者に\*を附すこと)、  
題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年、最新の IF (JCR を推奨) と被引用数 (Scopus を推奨)  
(i)査読付き雑誌, (ii)査読なし雑誌, (iii)査読付き国際学会プロシーディング, (iv)その他 で区分すること
- II. 著書：著者名、題名、発行所、発行年
- III. 総説・解説等：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年 (査読付および IF 付の雑誌に発表した場合には、その旨に記載すること)

- IV. 特許等の知的財産：発明者名，発明の名称，特許番号もしくは特許出願番号，特許登録もしくは特許出願年月
- V. 学会等での受賞
- VI. 国際学会等招待講演
- VII. 外部資金導入実績：名称，研究課題名，期間，金額（間接経費込み総額），代表・分担の別（科研費及び科研費以外の競争的資金、その他に分けて記載）
- VIII. 教育実績：担当授業科目等
- IX. 社会貢献の実績
- X. その他：資格等

(3) これまでの研究の概要と今後の研究に関する抱負（1,500 字程度）  
（Word ファイルおよび PDF ファイル）

(4) これまでの教育の概要と今後の教育に関する抱負（1,500 字程度）  
（教育実績のない場合は今後の抱負を 1,000 字程度）  
（Word ファイルおよび PDF ファイル）

(5) 主要論文の別刷りの pdf ファイル（5 編）

(6) 推薦書

他薦の場合：推薦書（1 通）（PDF ファイル）。推薦者から家蚕遺伝子資源学分野 准教授候補者選考委員会委員長 辰巳隆一 E-mail: [ryuichi.tatsumi@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:ryuichi.tatsumi@agr.kyushu-u.ac.jp) (cc: [kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp)) に直接メールで送付して下さい。メールのタイトルを『九大院・農・家蚕遺伝子資源学准教授推薦－応募者氏名』として下さい。  
自薦の場合：自薦書、および応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方 2 名の氏名および連絡先（PDF ファイル）

(7) 送付された応募書類等は選考以外の目的には使用しません。

\* (1) (2) は下記 URL の様式により作成願います。

<https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/public/OS4OQxzIBD9nXHenkcxIEFDrXfKL3A3riXmR426aUi19>

## 7. 書類の提出

九州大学ファイル共有システム（Proself）によるアップロード提出：上記（1）～（6：自薦の場合）の電子ファイルを zip 形式等でまとめて提出締切日までに、下記提出フォルダにアップロードしてください。提出されるファイル名には全て氏名を明記願います。

<https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/public/xSYJQrUI3z9oqTcHVAofBNZSrEEMUXAZf4LKccJdFNe>

※zip 等ファイルをドラッグし「アップロード」をクリックするとファイルを提出いただけます（パスワード不要です）。複数の書類は個々の書類としてアップロードせずに、必ず zip 形式等で提出してください。また、当人を含む応募者はアップロードしたファイルを見ることができません。

アップロード提出した旨を、家蚕遺伝子資源学分野 准教授候補者選考委員会委員長 辰巳隆一 E-mail: [ryuichi.tatsumi@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:ryuichi.tatsumi@agr.kyushu-u.ac.jp) (cc: [kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp)) に、メールで連絡して下さい。連絡がないと、当選考委員会での確認が遅れます。メールのタイトルを『九州大院・農・家蚕遺伝子資源学分野准教授応募－応募者氏名』としてください。メール本文に氏名（フリガナ）、所属、住所、電話番号を記載して下さい。

## 8. 問い合わせ

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座

家蚕遺伝子資源学分野 准教授候補者選考委員会 委員長 辰巳隆一

E-mail: [ryuichi.tatsumi@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:ryuichi.tatsumi@agr.kyushu-u.ac.jp) (cc: [kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp))

## 9. 提出締切

令和4年10月31日（月） 12：00（日本時間） 必着

## 10. 面接等

審査の過程でプレゼンテーションおよび面接を行います。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。また、オンライン面接による選考を行う場合があります。

## 11. その他

- ① 本研究院・学府・学部の教育研究の概要等は、下記のホームページを参照のこと。

<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>

### ②労働条件等について

- (1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間：期間の定めなし（定年有）
- (3) 試用期間：試用期間あり（3か月）
- (4) 就業場所：九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡 744）
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働：専門業務型裁量労働制により、就業開始・終了時間に関わらず、7時間45分働いたものとみなされます。
- (6) 休日：土、日、祝日、12／29～1／3
- (7) 賃金：年俸制（教育職基本年俸適用）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

- (8) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (9) 募集者の氏名又は名称：九州大学大学院農学研究院
- (10) 労働条件等についての問い合わせ先：九州大学農学部総務課庶務係  
電話：092-802-4505
- (11) その他
  - 1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。
  - 2) 九州大学では、「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
  - 3) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。